

地盤工学会関西支部では、「地域に在住する一般市民や小中高校生の皆様を対象に、土や地盤に関連する様々な事柄について興味と関心を持っていただき、地盤工学に関する理解を深めていただく」ことを目的に様々な活動を展開しています。

高専・工業高校の学生を主な対象とした「現場見学会」、一般市民の方を対象とした「ふるさと地盤診断ウォーク」や「市民特別講演会」、小・中・高等学校や市民講座などへの「出前授業」など参加費はすべて無料です。以下に主な活動を紹介いたしますので、ご興味のある方は是非ご利用ください。詳細はホームページ (<http://www.jgskb.jp/kouhou/>) をご覧ください。

## 学生対象現場見学会

工業高等専門学校や工業高等学校の生徒達を対象にした見学会を毎年開催しています。見学先は支部ホームページに掲載のリストから自由を選んでいただけます。

平成30年度は、右記の見学先をリストアップしています。見学先への交通手段や工事概要、受入可能時期、受入れ人数などの詳細は支部ホームページを参照下さい。



平成30年度 見学先リスト	
①	阪神高速道路大和川線シールドトンネル工事
②	赤谷下流溪流保全工体工事
③	京都線・千里線淡路駅周辺連続立体交差工事(第4工区)に伴う土木工事
④	千里浄水池更新工事(新2号池)
⑤	阪急京都線・千里線 淡路駅周辺連続立体交差工事(第3工区)に伴う土木工事
⑥	天ヶ瀬ダム再開発トンネル放流設備減勢池部建設工事
⑦	安威川ダム建設工事
⑧	北陸新幹線、竹田川橋りょう他

## 市民講演会

自分たちが住んでいる地域の地質や地盤に関する身近なテーマについて専門家に分かりやすくお話していただく講演会を毎年開催しています。自治体との共催で実施しており、近年は特に関心の高い地震と減災に関するテーマを取り上げています。

平成29年度	行事名	平成29年度市民特別講演会 和泉市「防災講演会」
	日程・会場	平成30年1月20日(土) 和泉市コミュニティセンター
平成28年度	行事名	平成28年度市民特別講演会「滋賀県防災講演会」
	日程・会場	平成28年9月25日(日) みずほ文化センター
平成27年度	行事名	平成27年度大正区民防災講演会～南海トラフ巨大地震と大正区の地震防災～
	日程・会場	平成27年12月19日(土) 大正区民ホール

## ふるさと地盤診断ウォーク

地質学や地盤工学の専門家を案内役に、現地で見られる地層や断層の説明、簡易顕微鏡による岩石の観察や化石の採取などを行いながら、秋の一日、ハイキング気分でのふるさと地盤を見ながらウォーキングをします。地盤の成り立ちと起こりうる地盤災害のパターンなど、参加者に役立つ防災情報も現地を見ながら解説します。平成29年度は以下の2コースを企画しました。

奈良 あやめ池 コース	10月28日(土) 10:00～16:00	あやめ池撓曲、ならびにこの地域の造成地盤を構成する大層群の礫・砂層を見学します。この地域の地盤災害についても学びます。
保津峡 コース	11月11日(土) 8:30～16:00	保津峡周辺の地形や地質を見学し、京都北西部の断層構造や京都盆地の成り立ち、歴史についても学びます。



## 出前授業

一人でも多くの皆さんに地盤をこよなく愛し、かつその大切さを知っていただくことを目的に、小中高生向けの総合的学習、授業の1コマとして、あるいは一般向けの市民講座や講習会などへ授業の出前を行います。出前して下さる先生方は、地盤工学会の会員で地盤や地質の専門家です。以下にテーマ例を示しますが、これら以外もご希望の内容に沿って講師の先生を派遣します。まずは、ご相談ください。

- アフリカの話(ハクナマタタ)
- 村人とともに世界の道を直す
- 地盤の液化化-そのメカニズムを考える-
- 京都 地下に眠る千年の水脈
- 大阪平野のおいたち
- 大阪の地盤と自然災害
- 月面開発と地盤工学
- 地震発生メカニズムと防災対策
- 理科の単元学習:「大地のつくり」「ながれる水のはたらき」など
- 防災教育のための模型実験

